

## 新型コロナ関連消費者被害防止のためのオンラインセミナーを開催しました

令和3年3月6日（土）、Zoom ビデオウェビナーにて、消費者庁の主催で「新型コロナ関連消費者被害防止のためのオンラインセミナー（第二回）」を開催しました。第二回はコロナ禍におけるオンラインゲームとの正しい付き合い方について扱いました。今回も多くのご参加者にご視聴頂き、盛況のうちに終了しました。

### （当日のプログラム）

#### ◆コロナ禍で増加しているゲーム課金トラブルの事例と対策の紹介

登壇された一般社団法人コンピュータエンタテインメント協会主幹の横戸健介氏から、コロナ禍で多く消費者相談が寄せられた「オンラインゲームに関するトラブル」について解説がありました。主な事例としては「子供が親の知らない間に課金アイテムを購入」が挙げられ、その対策として、子供に課金の仕組みを伝え、家族で話し合いながらペアレンタルコントロールを設定することが必要であるなど、親子ともに納得できるような家庭内のルールづくりの重要性を呼びかけました。



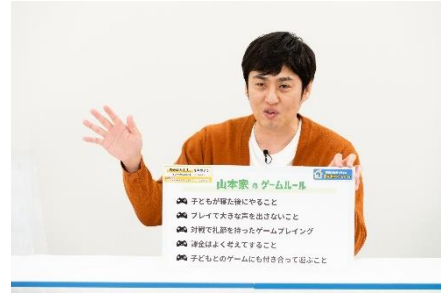
課金トラブル対策について語る横戸健介氏



MCのヒデ氏（ペナルティ）

#### ◆登壇者で考える『我が家のゲームルール』

前半部の横戸氏のお話を受け、ゲストのお二人（貴島明日香氏、山本博氏）が自分の家庭でのゲームルールを設けるとしたら、を想定して『我が家のゲームルール』を発表しました。お二人からはゲームにおける言葉遣い、課金額や遊ぶ時間に関してルールがあるというお話があり、それぞれに対して横戸氏から「大人になってからも、子供時代にあったルールをアップデートしながら自分の中でのルールとして定めて欲しい」「家族でのルール作りの際は、時間や行動を具体的に決めていくことが重要」と講評がありました。



ゲームルールについて話す貴島明日香氏、山本博氏（ロバート）

◆事前に頂いた質問、チャットへの回答

最後に、事前登録時に参加者の方々から頂いたご質問に対して、横戸氏含む各登壇者から回答、意見を述べました。また、生配信時に並行して寄せられたチャットでの当セミナーに関する感想の紹介も行い、生配信ならではのリアルタイム感のあるイベントとなりました。



質問コーナーの様子